

令和５年度第２回林野庁入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所			令和5年9月28日(木曜日)林野庁入札室			
委員			佐々木 直 彦(公認会計士、税理士) 菅 沼 真(弁護士) 井 上 大 輔(公認会計士、税理士)			
審議対象期間			令和5年4月1日～令和5年6月30日			
審議対象案件			80件	うち、1者応札案件 44件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 3 件		
抽出案件			6件 (抽出率 7%)	うち、1者応札案件 2 件 (抽出率 4 %) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件 (抽出率 ー %)		
抽出 案件 内 訳	工 事	一般競争		1件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件	
		指 名 競 争	公募型指名競争		ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			工事希望型競争		ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			その他の指名競争		ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			随意契約		ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
		業 務	一般競争		ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
	指 名 競 争		公募型競争		ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			簡易公募型競争		ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			その他の指名競争		ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			随 意 契 約	公募型プロポーザル		ー 件
	簡易公募型プロポーザル			ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件	
	標準型プロポーザル			ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件	
	その他の随意契約			ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件	
	物 品・ 役 務 等		一般競争		4件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			指名競争		ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
		随意契約(企画競争・公募)		1件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件	
		随意契約(その他)		ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件	
	(特記事項) ・抽出の6件については、落札率の高かった契約等を抽出した。					
	委員からの意見・質問、それに対する回答等			意見・質問		回答等
				(詳細に記述すること。) (別紙のとおり)		(詳細に記述すること。) (別紙のとおり)
	委員会による意見の具申又は勧告の内容			該当なし		
	[これらに対し部局長が講じた措置]					

事務局: 林野庁林政部林政課会計経理第1班

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

	意見・質問	回 答
委員からの意見 ・質問、それに対する回答等	抽出契約について 〔抽出番号 1 : 林野庁東営宿舍 1 号棟専有部給排水設備改修工事〕 ・応札されたのは 1 者ということですが、改修する箇所も多く大きな工事となっており 1 者しか応札がなかった理由について、どのように分析されていますか。 ・難しい特殊な工事ではないと思われるが、1 者応札がどうしても気になるのですが。 ・今後、1 者応札を避けるための工夫の余地はありますか。 〔抽出番号 2 : 令和 5 年度林野庁情報誌「林野」の編集・版下製作業務〕 ・業務の内容としては「林野」の冊子を作るのですか。 ・入札率が低いようですが、落札した業者は初めての参加ですか。	・聞き取り調査を実施したところ、宿舍に居住者が在住している状態での工事、また改修工事を行う部分の設備の取り外しや再設置といった工程が発生することにより、必要材料が掛かり増しになること等で工種の費用の面で厳しいことが理由の一つとして上げられます。 ・特殊な工種が組まれてはいませんが、居住者がいる状態での工事をすることが懸念事項となっていることが大きな原因と考えています。 ・老朽化が非常に激しく築 50 年経過していること、居住者がいるなかでの工事は現時点でも優先して対応せざるを得ないため、今後その居住状況を踏まえた発注方法を検討しながらだと思えます。 ・原稿の作成は本庁内で行っていますが、冊子の構成をしていただいています。写真と原稿を渡し、見やすいような編集業務をしていただいています。 ・前年度も参加しているが、今年度はどうしてもこの業務に参加したいということで、かなり頑張って入

	・複数年契約で安くなったりしないの ですか。 〔抽出番号3:令和5年度林野庁 情報誌「林野」の印刷・製本及び 梱包・発送業務〕 ・この業務は毎年継続しており、今回 の業者も過去に実績がある者ですか。 ・予定価格を下回ったのは1者だけの ようですが、予定価格は適正なものでし ょうか。 ・印刷、製本、梱包、発送の業務のよ うですが、発送については林野庁に一 括納品させて他のものと一緒に発送 することは検討されているのですか。 〔抽出番号4:令和5年度森林吸 収源インベントリ情報整備事業 「森林経営」対象森林率調査（現 地調査業務）（中国・四国ブロッ ク）〕 ・民間林の調査、国有林の調査となっ ていますが、地方公共団体が持っている 森林は調査の対象外ですか。	札をしていただいたようです。 ・予算の関係もあり、複数年契約で すと国庫債務の手続きになり、広報 業務では特に考えていません。 ・近年は今回の業者が落札していま す。 ・通常の入札で配送料も含めて予定 価格としており、印刷の見積りの冊 子等もありますが、そちらを参考に しながら見積もっており、また、ゆ うパック等の郵送分も見積もって おり適性と考えています。ただ、最 近物価の上昇もあり、それを見越し ての結果でもあるかもしれません。 ・一括納品、発送することで手間を 削減している状況です。 ・都道府県、市区町村の林分も含め て調査しており、森林経営の対象の 基準があり、それを調べるために地 方公共団体に聞いて確認するより も、こちらが現地に調査に行った方 が確実なので実際に行っています。
--	---	--

・昨年は2者参加し、今年は4者に増えたことの原因はわかりますか。

・ブロック分けは毎回、同じように分けられているんですか。

〔抽出番号5:令和5年度国有林GIS数値基本図修正等業務〕

・入札の資格は特殊な事がありますか。

・入札者が8者応札ということで、いいことですが、入札執行調書を見ると金額にバラつきがあるようで、予定価格の範囲内に入ったのは2者のみですが、この辺はどう理解したらいいでしょうか。

・今回の応札者のなかで過去に実施した業者は参加していますか。

・今年は入札の順番を変えたことが理由の一つかもしれません。今までの入札は北海道から順に行っており、北海道は応札者が多く、仕事が取れるとその後の手持ち状況により、応札が難しくなるなどの要因が考えられ、今年は九州から始めたので、中国・四国も応札者が多かったことが考えられます。

・今まで中国と四国ブロックを分けていたが、効率が悪いということで数年前からまとめて入札しています。

・特殊な資格は定めてはいませんが、業務内容的にGISを活用することになっています。

・細かく調べてはおりませんが、高額応札だった会社ではドローン計測もしているところで、仕様書をどう見たのか、公共測量レベルとかの精密なものをやらないといけないとなると高額になりますので、業者さんの方で読み違いがあったかもしれません。

・落札した者はないです。

〔抽出番号6：令和5年度木材
需要の創出・輸出力強化対策の
うち「クリーンウッド」実施支
援事業のうち違法伐採関連情報
等の提供〕

・随意契約の理由と経緯を説明して
いただけますでしょうか。

・過去3か年の入札・契約状況の資
料を見ると、金額的に段々下がって
きているが今年度は高くなってい
る。仕様の内容が変わった事による
ものなのか、または事業者の見積り
が変わってきていることによりまし
か。

・結果として1者応札となったよう
ですが、1者応札を避けるための工夫は
何かしていますか。

その他

・委員会としての意見はなし。

・本事業はクリーンウッド法や国別
情報の提供及び問い合わせの対応、
掲載情報更新の調査であり、木材流
通に精通した専門的な知見を有す
る事業者から各国の制度改正や業
界のニーズ、社会情勢等に応じた臨
機応変な対応を受けることで、限ら
れた事業機関のなかで効率的な事
業実施が期待できると判断し、入札
契約手続審査委員会の審査を経て
随意契約といたしました。

・今回、新たに追記した部分とし
まして、クリーンウッドナビの整
備のため今あるサイトのアップデ
ートがあり予算が増えておりま
す。

・前回も今回も1者応札になりま
したので、入札の公示期間を令和
4年度は15日間設けていたものを
20日間に増やしました。可能な限
り公示の期間を長くしたことと、
事業内容を分かりやすくするため
に応募要領に業務内容をより明確
に記載しました。

令和５年度 第２回林野庁入札等監視委員会

審 議 資 料

資料１ 令和５年度第１・四半期の契約締結状況について

- ・ 契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

資料２ 抽出契約について

（１）抽出契約の一覧表

（２）抽出契約に係る個別説明資料

工事、物品役務関係

- ・ 抽出１ 「林野庁東営宿舍１号棟専有部給排水設備改修工事」
- ・ 抽出２ 「令和５年度林野庁情報誌「林野」の編集・版下製作業務」
- ・ 抽出３ 「令和５年度林野庁情報誌「林野」の印刷・製本及び梱包・発送業務」
- ・ 抽出４ 「令和５年度森林吸収源インベントリ情報整備事業「森林経営」対象森林率調査（現地調査業務）（中国・四国ブロック）」
- ・ 抽出５ 「令和５年度国有林 GIS 数値基本図修正等業務」

- ・抽出 6 「令和 5 年度木材需要の創出・輸出力強化対策のうち「クリーンウッド」実施支援事業のうち違法伐採関連情報等の提供」

令和5年度第1・四半期の契約締結状況について

契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

（対象：令和５年度第１・四半期分）

（単位：件、円）

契約方式		工事関係		物品・役務等関係		合 計	
		一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約
契約担当部署 林野庁本庁	件数	1		46	30	47	30
		金額		885,146,918	562,225,012	919,191,918	562,225,012
	一般会計	件数	1	40	30	41	30
		金額		652,826,740	562,225,012	686,871,740	562,225,012
	東日本大震災復興特別会計	件数		6		6	
		金額		232,320,178		232,320,178	
		件数					
		金額					
	森林技術総合研修所 （一般会計）	件数		3		3	
		金額		22,431,398		22,431,398	
合 計	件数	1		49	30	50	30
	金額	34,045,000		907,578,316	562,225,012	941,623,316	562,225,012

注 少額随意契約は含まない。

抽 出 契 約 に つ い て

抽 出 契 約 の 一 覧 表（令和５年度第１・四半期分）

（一般競争契約）			（企画競争：随意契約）			
抽出番号	1	2	3	4	5	6
契約担当部署	管理課 （一般会計）	林政課 （一般会計）	林政課 （一般会計）	森林利用課 （一般会計）	経営企画課 （一般会計）	木材利用課 （一般会計）
契約名	林野庁東営宿舍１号棟専有部給排水設備改修工事 東京都江東区東陽 令和５年５月25日～令和５年10月31日	令和５年度林野庁情報誌「林野」の編集・版下製作業務	令和５年度林野庁情報誌「林野」の印刷・製本及び梱包・発送業務	令和５年度森林吸収源インベントリ情報整備事業「森林経営」対象森林率調査（現地調査業務）（中国・四国ブロック）	令和５年度国有林GIS数値基本図修正等業務	令和５年度木材需要の創出・輸出力強化対策のうち「クリーンウッド」実施支援事業のうち違法伐採関連情報等の提供
契約内容の概要	本工事は施設の老朽化に伴い、林野庁東営宿舍１号棟専有部３２戸の内、１６戸の給排水設備改修工事を行うものである。 主要な各部位の工事概要は以下のとおり。 ・住戸内給水、給湯、排水改修工事 ・洗面室の床、壁の改修工事 ・便所の壁の改修工事 ・浴室の改修工事	情報誌「林野」は、森林・林業・木材産業等をめぐる最新の話題や施策、制度等の情報について、図表、イラスト、事例、写真を多数盛り込んで、分かりやすい構成内容で伝えることにより、森林・林業・木材産業等の関係者や広く一般国民の認知及び理解を得ることを目的として毎月発行している。 この情報誌「林野」の印刷原稿案の編集業務、印刷原稿の作成業務を実施。 情報誌「林野」の規格 ①規 格：Ａ４判、中綴じ ②頁 数：２０頁 ③表紙、本文、裏表紙の色：カラー ④発行回数：年１２回	情報誌「林野」は、森林・林業・木材産業等をめぐる情勢変化や施策、制度等を、図表、イラスト、事例、写真を多数盛り込んで、分かりやすい構成内容で作成し、森林・林業・木材産業等の関係者や広く一般国民の認知及び理解を得ることを目的として毎月発行している。 情報誌「林野」を製作・配布するため毎月5000部印刷・製本し、指定した場所へ梱包・発送する業務を実施。	気候変動に関する国際連合枠組条約・パリ協定に基づく森林吸収量の算定・報告のため、本業務は算定に必要な現況の情報（森林経営対象森林の割合。以下「FM率」という。）を把握するため、全国の育成林のうち中国・四国ブロックについて現地調査を行う。 ①森林所有者への通知、許諾の取得 ②民有林に関する調査 ③国有林に関する調査 ④調査の品質管理 ⑤森林所有者への調査結果の通知	国有林野管理経営規定第14条で定める基本図に係る変更について、新しい国有林GISに搭載される数値基本図の修正、数値基本図のSHAPE形式ファイルの作成等を実施 １．修正基本図に基づくラスターデータの作成（座標付与） ２．ラスターデータの国土基本図図郭に対応させた区割りデータの作成 ３．ラスターデータ又は修正指示書に基づくSHAPE形式ファイルの作成	「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」（通称「クリーンウッド法」）が平成29年５月に施行され、同年11月から、本法に基づく木材関連事業者の登録制度が開始された。 本事業は、木材関連事業者が本法に基づく木材等の合法性の確認等の取組を効率的に行えるよう、国の情報提供サイト「クリーンウッド・ナビ」を通じて、生産国の伐採に関する法令、木材流通実態等に関する情報の充実を図ることを目的としている。
契約相手先	東海建設株式会社	USAMEDIA	株式会社コムラ	株式会社GTフォレストサービス	株式会社サザンウィンド	違法伐採関連情報等の提供共同事業体 【代表】一般社団法人全国木材検査・研究協会
予定価格	35,262,983	—	—	—	—	—
契約金額	34,045,000	2,639,340	5,266,800	10,824,000	12,628,000	13,368,000
落札率	96.5%	—	—	—	—	—
契約方式	一般競争契約 （簡易型総合評価）	一般競争契約 （総合評価）	一般競争契約	一般競争契約	一般競争契約	随意契約 （企画競争）
応募者等の数	1	4	4	4	8	1
契約年月日	令和5年5月25日	令和5年4月7日	令和5年4月21日	令和5年5月29日	令和5年6月19日	令和5年5月25日
履行期限	令和5年10月31日	令和6年3月11日	令和6年3月21日	令和6年1月31日	令和6年1月31日	令和6年3月15日
再就職の役員の数	—	—	—	—	—	5
備 考						